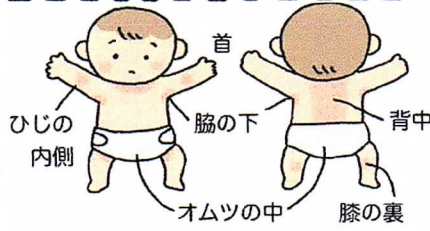




## ○ 夏におこりやすい皮膚トラブル ○

子どもの肌はとてもデリケート。特に汗をかく夏場は、さまざまなトラブルが起こりやすい時期でもあります。皮膚のトラブルを悪化させないために、毎日のケアをたいせつに行っていきましょう。

**\*あせも\***たくさん汗をかくことで、汗を排出する管が詰まり炎症が起こる皮膚疾患です。新陳代謝が活発な子どもに多くみられ、首や背中、おしりなどに、痒みのある赤く小さな発疹が現れます。



**\*とびひ\***湿疹や虫刺されなどを掻きこわした部位に細菌が感染し、そこから“飛び火”するかのように周辺や離れた部位に症状が広がります。主に皮膚の表面や鼻の中にいる黄色ブドウ球菌という常在菌によって起こります。水泡ができるものとかさぶたができるものがあります。

**\*むしさされ\***虫に刺される、咬まれる、吸血されるなどによって起こる皮膚炎です。虫刺されの原因となる代表的な生物には、蚊やブヨ、ノミ、ハチ、ムカデ、毛虫などがいます。虫の種類や体質にもよりますが、刺された部位が赤く盛り上がりかゆい、痛い、腫れるなどの症状が現れます。



### ～夏のスキンケアのポイント～

1. 皮膚を清潔に保つ 汗をかいたときはシャワーで汗を流すか、濡らしたタオルで拭くようにしましょう。汗で濡れた衣服は、こまめに着替えましょう。
2. 乾燥を防ぐ 子どもの皮膚は薄く乾燥しやすいので、汗などの刺激から守る為に、夏場でも保湿が大切です。
3. 紫外線予防 帽子をかぶる、日焼け止めクリームを塗るなど、紫外線から肌を守りましょう。また、紫外線の強い時間帯（午前10時～午後2時）の外出は控えるようにしましょう。



わくわく ひろば

つくってあそぼう！

みずのおてたま

作り方：①袋の中に水をいれる。

袋のくちをかたくしばる。

②水がもれないようにもう一枚の袋にいれ、重にして、再び袋のくちをかたくしばり完成！！

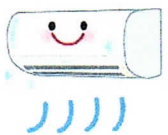
用意するもの

- ・水
- ・ビニール袋2枚

ひんやりつめてきて きもちいいぞ

やさしくフニフニとさわってみたり うてやめに“ちんちん”とあてたり のせて、感触を楽しんでみてね

人間の体は急激な温度変化が苦手です。クーラーを上手に使うって快適な夏を過ごしましょう。



- 外気と室内の温度差は5℃までに。
- クーラーの風に直接当たらない。
- 寝るときはタイマー機能を使い、寝入りばなだけ涼しく(30分から2時間)



**\*こひつじのようす\***

例年予約が混み合う5月・6月、今年も満室の日が続きました。RSウイルスなどの長引く咳や胃腸炎でのご利用が多く、水分補給に気を付けて過ごしました。

★ 見学日 ★

毎月第2土曜日(8月を除く)

10:00～12:00 申し込み不要

7月8日 9月9日

10月14日 11月11日

利用案内

対象：東大阪市在住で保育園・幼稚園 小学校に通う園児・児童

生後3か月頃～小学校3年生まで

基本保育時間 8:30～17:30(月～金)

延長時間 7:30～17:30(別途料金)

(当面の間延長保育はありません)

予約：利用前日9:00～当日11:00

こひつじはネット予約になりました。詳しくはホームページをご覧ください。

※利用する前日または当日に受診が必要です。(かかりつけ医可)

医療法人あおぞら会ふじもとクリニック

病児保育室こひつじ

TEL&FAX 06-6730-5828

こひつじホームページ

東大阪市病児病後児保育事業認可施設